

## 九州国際大学研究者情報

## 基本情報

所属	現代ビジネス 学部 地域経済学科	氏名	天龍 洋平 Tenryu Yohei
職名	准教授	E-mail	tenryu@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	http://yoheitenryu.jp

## ■ 学歴・取得学位

2008(平成20)年3月	京都大学経済学部経営学科卒業 学士(経済学) 京都大学
2010(平成22)年3月	京都大学大学院経済学研究科経済学専攻修士課程修了 修士(経済学) 京都大学
2013(平成25)年3月	京都大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程 研究指導認定退学
2015(平成27)年3月	京都大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程修了 博士(経済学) 京都大学

## ■ 主な職歴

2013(平成25)年4月	京都大学経済研究所研究員(科学研究)(2014年3月まで)
2014(平成26)年4月	日本学術振興会特別研究員 PD(大阪大学)(2016年3月まで)
2015(平成27)年4月	京都府立大学公共政策学部非常勤講師(2019年3月まで)
2015(平成27)年4月	龍谷大学政策学部非常勤講師(2017年3月まで)
2016(平成28)年4月	九州国際大学経済学部特任准教授(2017年3月まで)
2017(平成29)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部准教授(現在に至る)
2017(平成29)年4月	西日本工業大学デザイン学部非常勤講師(2019年3月まで)

## 教育活動

## ■ 主な担当授業科目

- |  |
|--|
| ○ 学部：経済政策論入門，経済政策論，マクロ経済学，入門セミナー，専門演習，卒業研究，プラン&プラクティス，キャリアプラン（公務員） |
| ○ 大学院：   |

■ 教育上の特記事項

- 教科書・教材：2018 年度入門セミナーテキストの作成
- 教育活動：
- 免許・資格：

研究活動

■ 研究分野

研究分野	経済成長理論, 所有権理論, 微分ゲーム理論
主な研究テーマ	所有権制度と経済成長の関係性についての研究
キーワード	共有資源, 所有権, 経済動学

■ 主な著書・論文等

著書	○ 該当なし
論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>Y. Tenryu</u>, "Interest in Private Assets and the Voracity Effect," KIER Discussion Paper Series No. 850, 1-19, (2013). 査読無</li> <li>○ <u>Y. Tenryu</u>, K. Kamei, "Dynamic Voluntary Advertising and Vertical Product Quality," <i>Economics Bulletin</i>. 33(1), 564-574, (2013). 査読有</li> <li>○ 矢野誠, 小松原崇史, 萩原里紗, 深堀遼太郎, 田中藍子, <u>天龍洋平</u>, 金原大植, 「市場の質理論と実証研究」, MQ Discussion Series, 2014-009, 1-17, (2014).</li> <li>○ <u>Y. Tenryu</u>, K. Kamei, "Dynamic Voluntary Advertising under Partial Market Coverage," KIER Discussion Paper series No. 909, 1-28, (2014). 査読無</li> <li>○ <u>Y. Tenryu</u>, K. Kamei, "Welfare Analysis of Dynamic Voluntary Advertising in Covered Markets," MPRA Paper 60694, University Library of Munich, Germany, 1-32, (2014). 査読無</li> <li>○ <u>Y. Tenryu</u>, "The Role of the Private Sector under Insecure Property Rights," <i>International Review of Economics</i>, forthcoming, 1-27. 査読有</li> <li>○ 藤野義和, <u>天龍洋平</u>, 「なぜファミリービジネスを継がないのか? ~学生の事業承継意識を通じた大学の役割の探索~」, 九州国際大学社会文化研究所紀要, 第 78 号, (2017). 査読無</li> <li>○ <u>Y. Tenryu</u>, "Capital Income Tax, Linear R&amp;D Technology, and Economic Growth," MPRA Paper 78706, University Library of Munich, Germany, 1-16, (2017). 査読無</li> </ul>
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>天龍洋平</u>, "Insecure Property Rights and Growth: A Case of the Cost to Protect Private Goods Existing," 京都大学マクロ経済学研究会, 京都大学, 2010 年 4 月.</li> <li>○ <u>天龍洋平</u>, "Institution, Growth, and Technological Diffusion," 国際貿易に関する理論・実証研究の拠点形成と大学院教育の高度化ランチタイム・ワークショップ, 京都大学, 2010 年 10 月.</li> <li>○ <u>Y. Tenryu</u>, "The Role of Informal Sector under Insecure Property Rights</li> </ul>

Game," Western Economic Association International 87th Annual Conference, Hilton San Francisco, USA, 2012 年 6 月.

- 天龍洋平, "Observability and Voracity," 国際貿易に関する理論・実証研究の拠点形成と大学院教育の高度化ランチタイム・ワークショップ, 京都大学, 2012 年 7 月.
- 天龍洋平, "Interest in Others' Private Asset and the Voracity Effect," 若手研究者によるマクロ経済研究会, 京都大学, 2012 年 11 月.
- 天龍洋平, "The Role of Private Sector under Insecure Property Rights," GCOE 研究会「マクロ経済動学のフロンティア」, キャンパスプラザ京都, 2012 年 12 月.
- Y. Tenryu, "Interest in Private Assets and the Voracity Effect," Western Economic Association International 10th Biennial Pacific Rim Conference, Keio University, Japan, 2013 年 3 月.
- 天龍洋平, "The Role of Private Sector under Insecure Property Rights," 日本経済学会 2013 年度春季大会, 富山大学, 2013 年 6 月. (ポスター報告)
- Y. Tenryu, "The Role of the Private Sector under Insecure Property Rights," 13th Annual SAET conference, MINES Paris Tech, France, 2013 年 7 月.
- 天龍洋平, "Dynamic Voluntary Advertising under Partial Market Coverage," 国際貿易に関する理論・実証研究の拠点形成と大学院教育の高度化ランチタイム・ワークショップ, 京都大学, 2014 年 1 月.
- 天龍洋平, "Welfare Analysis of Dynamic Voluntary Advertising in Covered Markets," 京都大学マクロ経済学研究会, 京都大学, 2014 年 10 月.
- Y. Tenryu, K. Kamei, "Dynamic Voluntary Advertising under Partial Market Coverage," Western Economic Association International 11th International Conference, the Museum of New Zealand Te Papa Tongarewa, New Zealand, 2015 年 1 月.
- 天龍洋平, "Capital Income Tax, Linear R&D Technology, and Economic Growth," 国際産業経済研究セミナー, 新潟県立大学, 2018 年 5 月.
- 天龍洋平, "Capital Income Tax, Linear R&D Technology, and Economic Growth," KIER 共同研究プロジェクト主催ワークショップ「不確実性と経済成長」, 西南学院大学, 2019 年 1 月.

その他

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--

■ 主な所属学会

Western Economic Association International  
IEFS Japan  
日本経済学会  
American Economic Association

■ 受賞等

( )年 月	該当なし
--------	------

■ 研究助成金による研究

- 日本学術振興会 特別研究員 PD 特別研究員奨励費 課題番号 26・3190, 2014年度－2015年度
- 科学研究費補助金 基盤研究(C) 課題番号 16K03552, 2016年度－2019年度 (研究分担者)

社会における活動等

- 

大学運営活動等

- 図書委員 2016年4月から2017年3月まで
- 教務委員 2017年4月から現在に至る
- 九州国際大学現代ビジネス学会編集委員 2017年6月から2019年3月まで